

シルバー 安全だより

第 2 号

平成 5 年 1 月 1 日
(社)日向市シルバー人材センター
安全管理委員会

平成 4 年度の安全対策活動を振り返って

平成 4 年度の全国安全・労働衛生週間の実施要綱の中で、近年、高齢者と女性の職場進出が多くなり、その分野も多岐になっているので、職場環境を筋力のある壮青年男子むきから、高齢者や女性に働きやすいものに配慮すること。何故かならば「高齢者や女性に働きやすい職場は、すべての労働者にとっても、働きやすいものだから。」とっています。

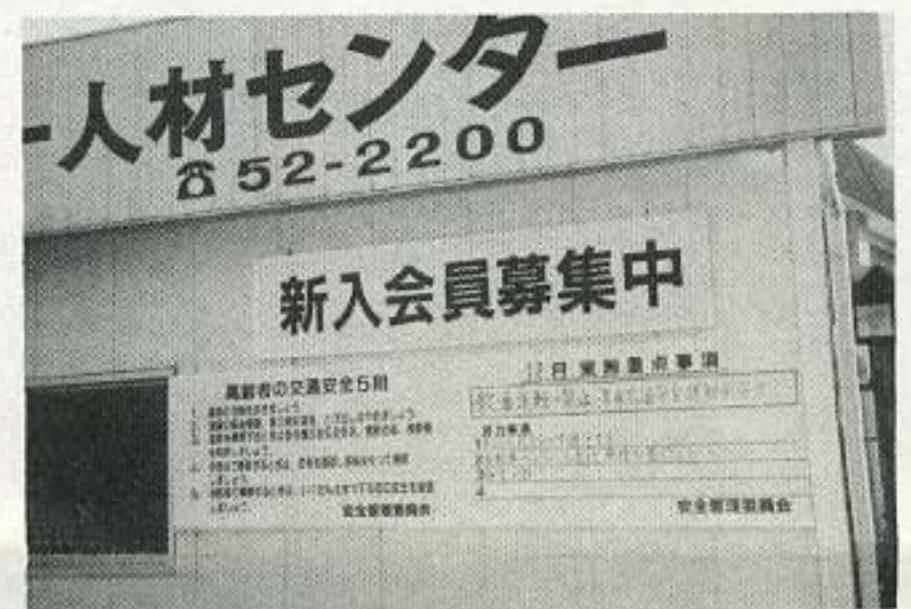
又一方で、高齢労働者は将来においても経済社会の担い手であり、その能力を十分に活用することは経済社会の発展に不可欠な要件であるとしているが、反面、労働災害も増加しその内訳が、転倒・墜落など加齢による心身機能の低下によるものが多い。その重点対策として心身機能の変化を考慮して、機械設備・作業環境・作業方法の改善・安全衛生教育等の諸対策を講じるよう強調している。

さて、日向市シルバー人材センター安全管理委員会も、会員の皆様と安全対策の取り組みを始めましたが、今年の活動を振り返ってみたいと思います。

《平成 4 年度安全対策決定事項》

1. 安全意識高揚の掲示板を設置する。
 - (1) 高齢者交通安全 5 則
 - (2) 交通安全月別実施重点事項
 - (3) 安全運転 5 則
2. 「安全の日」を設定する。
 - (1) 毎月 10 日・20 日・30 日を安全の日とする。
 - (2) 「安全の日」には事務局又は就業現場において、「安全運転 5 則」「高齢者交通安全 5 則」を唱和する。
3. 安全パトロールの実施
就業現場を巡視し、安全就業基準に基づき、チェックシートで点検し、終了後は委員会を開催し、点検結果をまとめる。
 - 「夏期」(7 月～8 月頃) 屋外作業現場
 - 「冬期」(11 月～1 月頃) 屋内作業現場

以上を、実施可能なものから取組むこと。センターと会員が一体となって継続可能な活動として努力していくことを決定し、実行に移しているところです。



▲ 就業前に唱和しよう！



▲ 車庫の壁に 今日安全運転を！

11/11 第2回安全パトロールを実施しました!

今回は、11月11日、安全対策推進委員と事務局のメンバーで屋内作業の都農農産加工工場（漬物工場）に行きました。ここでは12名ほどの女性会員が漬物の漬け込み作業や包装の作業をしています。パトロール前の打合せで、工場責任者の説明を聞き、色々配慮がなされている点を確認しながら、作業場内の巡視に入りました。

センター会員の皆さんの仕事について、本社員と見分けがつかない程の仕事ぶりで感心しました。指先の細かい作業を若い社員と同様、手裁き良く、流れ作業で決められた速度にあわせて作業をされていました。また、思っていた以上に作業場内の環境も良く、安全服など着用しており、良い仕事だと思いました。

水扱いの仕事ですので、冬が寒いのではないかと思います。今後とも元気で頑張ってもらいたいと思います。

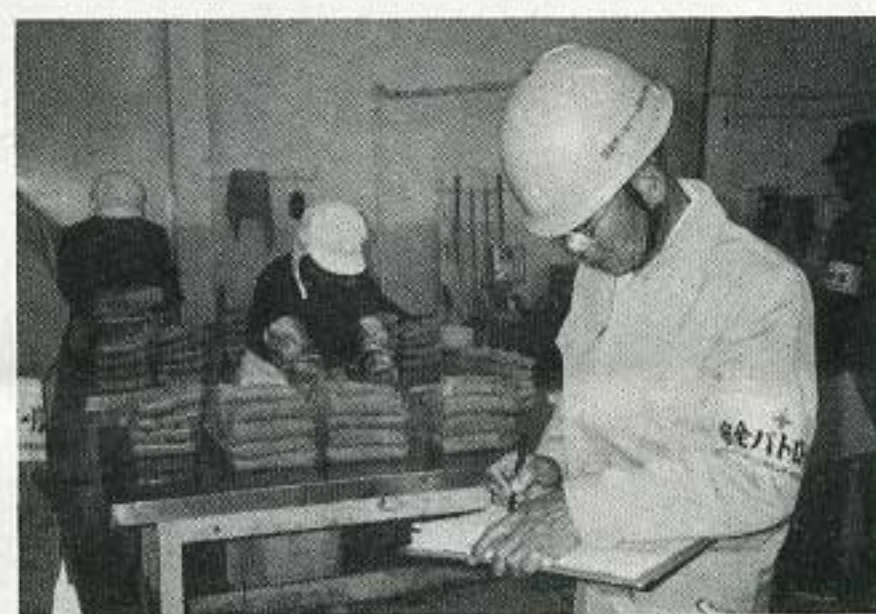
— 河野副委員長 —

【各委員の声】

1. 天井クレーンでの吊り上げ、吊り下げ、移動作業の際、作業者の頭上には十分注意しよう。
2. 濡れた床面を移動する時は、ゆっくりとしっかりと足場を確認しながら歩こう。
3. コンベア作業では、巻き込まれないよう服装にも注意しよう。
4. 場内の照明に、もう少し明るさが必要な所がありました。
5. 電動機械を操作する時は、一声かけるか、合図をしよう。
6. 材料置台、製品置場等の高さに工夫できないか。（随分かがみこんで作業していた所があった。）



▲ パトロール前の説明会



▲ パトロール中!

雑感

考えてみよう、事故はなぜ起きたのか。つまずいて転んだ。滑った。落ちた。物に当たった。左右の安全を確かめなかった。などで事故が起き、ケガをしています。危険はどこに隠れていたのでしょうか。早く見つけてください。危険が隠れている所を知り、体に覚えさせることで事故は防げます。

— 重成委員 —

今年も事故0ゼロに挑戦しましょう!